

パイロット事業について

パイロット事業については、医療費の低い地域等の情報を収集し、創意工夫を活かして、本部と支部の協力のもとに事業を実施し、その成果を広めていきたいと考えており、例えば、次のような事業を考えている。

■健康保険委員を通じた事業所における健康づくりの推進

【事業の基本コンセプト】

- 長野県の保健補導員の取組みも参考にして、事業所単位で健康保険委員を核として、支部の保健師による専門的なサポートのもと、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを組み合わせた職場における健康づくりの総合的な推進を図る。
- 健康保険委員に対して健康づくりに関する研修を行うとともに、職場でできる健康づくり活動に関するプログラム等の情報提供を行う。
- 健康保険委員を核として、健診や保健指導の受診率の向上のための勧奨、職場における健康づくり活動、職員に対する健康づくりに関する意識啓発等を行う。

【計画例】

- 「福寿うちな一運動」（沖縄支部）
 - ・100事業所程度に協力をいただき、事業所毎に健康保険委員を健康サポーターとして任命し、育成する。その上で、この者を核として事業所全体で、健診受診率を高めるとともに、健診結果に基づき事業所カルテや健康づくりプログラムを作成し、職場単位でウォーキング活動など健康づくり活動を行う。また、支部においては、健康づくりコーディネーターを決めて、この者が事業所に対する連絡・調整を一元的に行うとともに、保健師が保健指導や出前講座を行うなど、事業所を専門的な見地からサポートする。さらに、本プログラムへの非参加者（次年度の本事業対象者）にモニターとして協力をいただき、本事業の効果を測定する。
- 北海道支部、山口支部、徳島支部、佐賀支部、長崎支部、大分支部においても上記のような事業の実施を検討。

■特定の生活習慣病に重点を置いた健康づくりの総合的な支援

【事業の基本コンセプト】

- 地域の健診結果等の状況を踏まえ、特定の生活習慣病に重点を置いて、保健指導のほか、専門家による運動指導や栄養指導等を効果的に組み合わせた支援を行い、これらの成果を踏まえた支援プログラムを作成する。

【計画例】

- 糖尿病等に重点を置いた事業を実施。（鹿児島支部、福岡支部、熊本支部において検討）

■特定保健指導と健康づくりの継続性の確保

【事業の基本コンセプト】

- 特定保健指導については、支援開始後の途中中断の防止が課題となっており、特定保健指導の継続性を確保するとともに、日常生活における運動や食生活の改善を継続して行っていくためのプログラムの開発を行う。

【計画例】

- 特定保健指導と減量効果の高い運動の継続性の確保事業（愛知支部）
 - ・特定保健指導の初回面接時又はその直後に運動指導員による減量効果の高い運動に関して実技指導を行うとともに、運動の継続支援ツール（DVD）を配布して、これに基づき、運動を実践する。あわせて、運動に関する記録の定期的な提出を求めるとともに、支援終了後に効果測定を行うことにより、運動の継続を意識づける。

■ジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用の推進

【事業の基本コンセプト】

- ジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用の促進のための広報や、いわゆる「お願いカード」の配布、自己負担額の削減額等の通知を先行的に実施するとともに、これらの業務を全国的に円滑かつ効果的に実施できるよう、計画やマニュアルを作成する。

【計画例】

- ジェネリック医薬品（後発医薬品）使用促進パイロット事業（広島支部）
 - ・ジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用の促進のための広報や、いわゆる「お願いカード」の配布、自己負担額の削減額等の通知を先行して実施するとともに、加入者に対するアンケート調査を行い、これらの業務の円滑かつ効果的な実施のための計画やマニュアルを作成する。
- パイロット事業の成果を踏まえ、全国47支部での実施を予定。

■健康保険給付の適正化の推進

【事業の基本コンセプト】

- 傷病手当金等の現金給付の適正化や返納金債権の回収などの手法を開発する。

【計画例】

- 現金給付（傷病手当金）の適正化（三重支部）
 - ・現金給付の適正な支給を行うため、民間の手法も取り入れ、事案に応じて、調査員が出向き、調査を行った上で、審査医師を含めた検討会議で個別に認定を行うとともに、これらの効果的な実施のための手法を検証し、開発する。
- 健康保険返納金債権の収納（千葉支部）
 - ・支部内に収納プロジェクトチームを設け、民間の手法も取り入れ、電話勧奨や調査員による実地収納を適切に組み合わせ、健康保険の返納金等の債権の回収を促進するとともに、これらの債権の効果的な回収のための手法を検証し、開発する。（大阪支部、奈良支部、高知支部でも同様の事業の実施を予定）

■高医療費地域の医療費分析

【事業の基本コンセプト】

- 高医療費地域について、地域の有識者や関係機関等の協力も得て、レセプトや健診データ等を用いて、疾病構造、受診行動、医療提供体制など、医療費の高い要因に関する分析を行うとともに、これらのデータに基づき効果的な保健事業や医療政策の在り方等をまとめる。

【計画例】

- 医療費の高い支部に重点を置いて実施。(北海道支部、香川支部、福岡支部)